

令和5年度 長野県林業大学校学校評価に対する外部評価について

1 全体

【質問】学校評価にも女性志願者の確保をあげるなど積極的に志願者の募集を進めていただき、ここ数年志願者を確保されているとともに、女性の新入学生を確保されたことは評価できる。オープンキャンパスを含めた今後の学生の確保に向けた考えをお聞きたい。

【回答】全国的に他の林業大学校が増加する中、各校志願者の確保の競争が激しくなっていることから、各高校の進学ガイダンスなどの情報を収集し、説明する機会があれば積極的に参加することなどを含めて学生の確保を進めています。

【意見】林業の施業現場で活躍する人材とともに、伐採した材を販売、活用していく分野に重点を置いた人材育成もお願いしたい。

2 地域との連携強化

【質問】地元企業等から構成された「我々林大応援団」で少しでも林業大学校を応援したいと発足し、その後は林業大学校への支援はどうなっているか

【回答】伐木競技の JLC 鳥取大会に参加した学生の参加費用の一部に使わせていただくとともに、伐木競技の練習に使用する競技用丸太の購入費用などを支援していただいています。

3 カリキュラムの見直し

【意見】林業大学校の資格取得で測量士補の取得ができると就職先が広がるなどのメリットになることも多いので、検討してはどうか。

【回答】現在は測量士補資格の取得の要件を満たしていない。今後の検討課題とさせていただきたい。

【意見】今後のカリキュラムとして、就職先を広げることになるのでドローン操作なども含めることを検討してはどうか。

【回答】カリキュラムの見直しの中では、新しい技術についても取り組むことを検討していきたい。

【意見】今後のカリキュラムの変更などに対応していくための講師の配置などの指導体制はどうか考えておられるか。

【回答】新しいカリキュラムに移行した際には、新たな内容を指導していただける講師の確保は進めていく。

4 教育活動

【意見】木曽青峰高校と連携した実習等について、今後も進めてもらいたい。

【回答】ハスクバーナ・ゼノア社との教育連携授業への木曽青峰高校生の聴講などを含めて進めていきたい。

【意見】オーストリアへの海外研修についても、様々な課題がでてきているが積極的に実施の可能性を検討していただきたい。

【回答】海外研修の再開については、今後も検討していきます。